

平成 2 2 年度一般会計当初予算説明資料

2 款 総務費

1 項 総務管理費

名古屋本部（内線：052-262-5411）

9 目 県外事務所費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
名古屋本部情報発信事業	3,704	3,704	0				3,704	
トータルコスト	13,386千円(前年度 13,646千円) [正職員：1.2人 非常勤職員：0.5人]							
主な業務内容	情報発信・県産品販路開拓への支援・観光客誘致促進活動等							
工程表の政策目標(指標)	<ul style="list-style-type: none"> 鳥取県の認知度を高めるよう、継続した情報発信の実施 鳥取県産品の情報発信、鳥取県への旅行の商品化の促進 (H19中部地区からの観光入込客数：179千人)							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

鳥取県の魅力を周知するため、マスコミ等とのつながりを一層深め、そうしたことを活用して継続的に情報発信をするとともに、市民が多く参加する集客力のあるイベントに参加することにより、鳥取県の魅力及び認知度の向上を図る。

また、旅行会社に対して観光素材の情報提供を頻繁に行うとともに、百貨店等へも県産品催事の働きかけを行うなど、本県への旅行客の増加や県産品購入の喚起を図る。

2 主な事業内容

単位：千円

項目	予算額	事業内容
マスコミ等を活用した情報発信	830	<ul style="list-style-type: none"> マスコミ関係者の鳥取招致による現地取材と記事掲載 新聞社などの訪問による県内催事の案内、読者プレゼント企画への採用の働きかけとその発信
イベント参加	2,514	<ul style="list-style-type: none"> 多くの市民が集まるイベントや物産展へ参加し、本県の魅力を発信(実施例)・各県合同物産展、駅頭イベント フリーマーケット観光コーナー出展 など
県産品PR	100	<ul style="list-style-type: none"> 中京圏における物産展情報の把握、県産品の販売状況の把握 百貨店担当者への情報提供や催事の働きかけを行う
観光客誘致促進活動	260	<ul style="list-style-type: none"> 鳥取県観光連盟と連携し、旅行会社への旅行商品企画化の働きかけや一般への旅行喚起を図る 旅行会社への訪問による情報提供や動向収集 観光情報説明会、旅行会社店舗内でのPR など
合計	3,704	

3 これまでの取組状況、改善点

- 年間を通じて、マスコミ等を活用した情報発信や県産品PR、観光客誘致などの活動を実施した。
- マスコミ主催によるイベントへの参加など、新たな発信機会を得た。
- 今後、鳥取自動車道開通やNHKドラマ放送、山陰ジオパークなどの新たな魅力も交えて事業実施する。
- 引き続き、各関係者との良好なつながりを構築するとともに、新たな発信機会が得られるよう努める。